

令和7年度第1回大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会 概要

日 時：令和7年7月25日（金）13時00分～13時40分

場 所：エディオンアリーナ大阪（府立体育会館）第4会議室

出席委員：美藤委員長、中村委員、平尾委員、槇山委員、吉住委員

1 報告事項

(1) 各施設の決算状況、令和6年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針について

事務局：各施設の決算状況、令和6年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針について説明

委員長：只今、事務局から説明のありました報告事項（1）について、何かございましたらご発言をお願いします。

委 員：資料10「各施設の決算状況」の四半期毎の増減割合の計がある施設とない施設があるのはなぜでしょうか。

事務局：4施設で揃えるようにいたします。

委 員：臨海スポーツセンターの増減割合の計が0になっている部分は計算式が間違っているのではないのでしょうか。

事務局：修正いたします。

2 審議事項

(1) 評価方法について

(2) 評価基準（評価項目）について

(3) 今後のスケジュールについて

事務局：資料4「評価手法等について」の最終評価及び今後のスケジュールについて及び資料8「令和7年度における体育会館及び門真スポーツセンターの大規模工事に伴う休館にかかる評価方法について」を説明

※評価方法等の基本的な内容の説明は割愛

委 員：確かに、体育会館、門真スポーツセンターは一部閉館するので評価が難しい。

例えば、2、3月には開館する体育会館は月別で評価するのか。

事務局：平成30年に臨海スポーツセンターがスケートリンク改修工事を行ったことを考慮して評価した実績はあるので、それを参考に評価していきます。

委 員：総合的に評価する時にも同じような問題は起きると思う。

令和2、3年度に関してもコロナ時のケースがあったので、正当な評価が難しい。

委員長：コロナ時にも年度別で評価を行っているので、最終評価をしていく上で、遡及して評価していくということはない認識でよいか。

事務局：その通りです。

委 員：今後、指定管理者のプロポーザルを行っていく上でも必ず議論になるところではある。

委員長：議題（1）から（3）については、原案どおりでよいか。

委 員：原案どおりで大丈夫です。

(4) 施設利用者へのアンケートについて

事務局：施設利用者へのアンケートについて説明。

委員：質問内容を毎回変えるべきではないが、回答数が少ないのは何とかならないか。アンケートが細かすぎるのであろうか。

委員：やり方次第で回答数は増えると思う。回答数が少ない現状では本当に意味のある数字なのかは疑問である。

委員：数字が上がれば信用度が上がる。設問については変えないほうがいいと思うので、このままでいくべき。

委員：漕艇センターの質問については、今回の趣旨からずれているのではないか。ローイング競技を通して、どう利用者の健康意欲が高まったかが聞きたいところ。

事務局：漕艇センターについては質問の内容を見直します。

3 その他

委員長：その他に各委員からご意見やご質問等はありませんか。

委員：特になし